

# お客様からよくある3つの質問

No	項目	お客様からよくある質問	回答
1		水素は抜けないの！？	<p>水素は宇宙で1番小さいため抜けます ただし、アクアバンクは6時間放置しても水素が残存(冷水 → 91%・温水 → 86%)していることを大手の <a href="#">三菱マテリアルテクノ(株)</a> が証明しています</p> <p>※なぜ6時間放置しても残存しているかに関しては <a href="#">セーヌラインHP代理店サイトMovie「アクアバンク水素水の力」</a>をご確認下さい</p>
2		濃度は高いの？低いの？	<p>濃度に基準はないため、<a href="#">高い低いはありません</a> また、水素は濃度ではなく<a href="#">摂取量が重要</a>です (濃度が高いほど高い効果を得られるわけではありません)</p> <p>※詳しくは、「<a href="#">水素水は濃度が重要ではない</a>」九州大学論文資料をご確認下さい 上記質問に関してはセーヌラインHP代理店サイトMovieからもご確認できます</p>
3	水素	<p>アクアバンクの水素濃度(0.2～0.6ppm)が低いから(2.0ppm～7.0ppm)の高濃度水素水の方がいいんじゃないの？</p>	<p>ほとんどの方が濃度を重要視されますが、あくまでも<a href="#">摂取量が重要です</a> <a href="#">※上記論文資料で、濃度が関係ないことは証明されています</a></p> <p>2.0ppmや7.0ppmという数値を公表して販売しているものもありますが、これらは容器内部で圧力がかかった状態での数値です 常温・常圧における水素飽和濃度は約1.6ppmです</p> <p>つまり、出荷された時点で水素濃度が2.0ppm以上あったのだとしても、飲むためにふたを開けた瞬間1.6ppmにまで<a href="#">水素が抜けてしまうということになります</a> <a href="#">(ヘンリーの法則で1.6ppm以上は地球上に存在することはありえないと言われています)</a></p> <p>また、1.0ppm以上あると<a href="#">良くないと話す化学者</a>もいます ※1.0ppm以上は<a href="#">善玉の活性酸素</a>も取り除くため結果、適切な濃度(0.2～0.6)を<a href="#">定期的に飲むことが一番重要</a>です</p> <p>アクアバンクの水素水サーバーも、高濃度で水素を作ることは可能です (マグネシウムを多く入れて化学反応を起こせば!!!) ※ただ、アクアバンクが高濃度水素水サーバーを作らないのは <a href="#">適切な濃度を定期的に飲むことが重要</a>ということを知っているからです</p>